

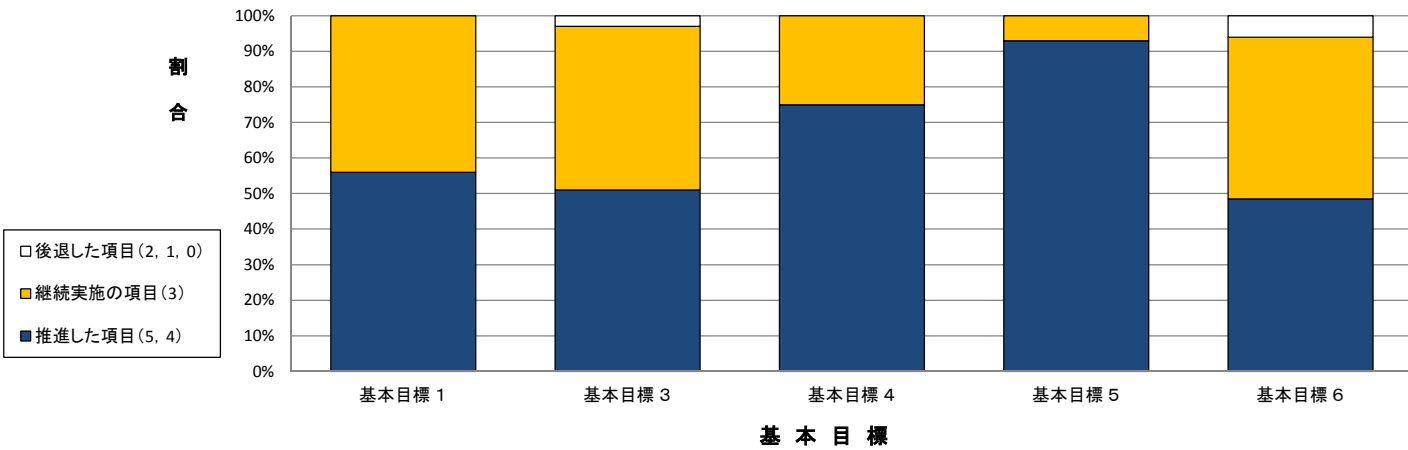
【施策体系別総括点数一覧表】

基本目標	基本施策	項目数	評価点数0～5段階											平均点	(参考) 中間総括評価 平均点	
			5	4	3	2	1	0								
基本目標1 家庭における子育てへの支援	(1) 多様な子育て支援サービスの充実	14	2	14.3%	5	35.7%	7	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.64	3.29
	(2) 子育て支援のネットワークづくり	15	0	0.0%	9	60.0%	6	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.6	3.31
	(3) ひとり親家庭の自立支援の推進	4	1	25.0%	2	50.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	3.75
	(4) 子育て家庭への経済的支援	8	1	12.5%	3	37.5%	4	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.63	3.71
	計	41	4	9.8%	19	46.3%	18	43.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.66	3.41
基本目標3 豊かな心・健やかな体を育む環境づくり	(1) 次代の親の育成	4	0	0.0%	1	25.0%	3	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.25	2.75
	(2) 家庭の教育力の向上	11	0	0.0%	5	45.5%	6	54.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.45	3.27
	(3) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	9	0	0.0%	5	55.6%	4	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.56	3.33
	(4) 地域における子どもの居場所づくりの推進	18	0	0.0%	7	38.9%	9	50.0%	0	0.0%	1	5.6%	1	5.6%	3.11	2.94
	(5) 子どもの人権が尊重される取組の推進	7	1	14.3%	4	57.1%	2	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.86	3.29
	(7) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	10	2	20.0%	5	50.0%	3	30.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.9	3.2
	計	59	3	5.1%	27	45.8%	27	45.8%	0	0.0%	1	1.7%	1	1.7%	3.47	3.14
基本目標4 仕事と子育ての両立の推進	(1) 保育サービス等の推進	5	1	20.0%	4	80.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4.2	4
	(2) 仕事と子育ての両立を図るための意識啓発	3	0	0.0%	1	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.33	3.33
	計	8	1	12.5%	5	62.5%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.88	3.75
基本目標5 親子が安心して快適に暮らせる環境の整備	(1) 良好な居住環境の確保	1	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	3
	(2) 子どもにやさしい環境の整備	7	2	28.6%	5	71.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4.29	3.83
	(3) 犯罪や事故から子どもを守るための環境の整備	6	1	16.7%	5	83.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4.17	3.83
	計	14	3	21.4%	10	71.4%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4.14	3.77
基本目標6 子ども・若者の成長と自立に向けた支援	(1) 社会参加と居場所の充実	16	0	0.0%	6	37.5%	8	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%	3	—
	(2) 地域で支える仕組みづくり	17	1	5.9%	9	52.9%	7	41.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3.65	—
	計	33	1	3.0%	15	45.5%	15	45.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	6.1%	3.33	—
合計		155	12	7.7%	76	49.0%	63	40.6%	0	0.0%	1	0.6%	3	1.9%	3.57	3.52

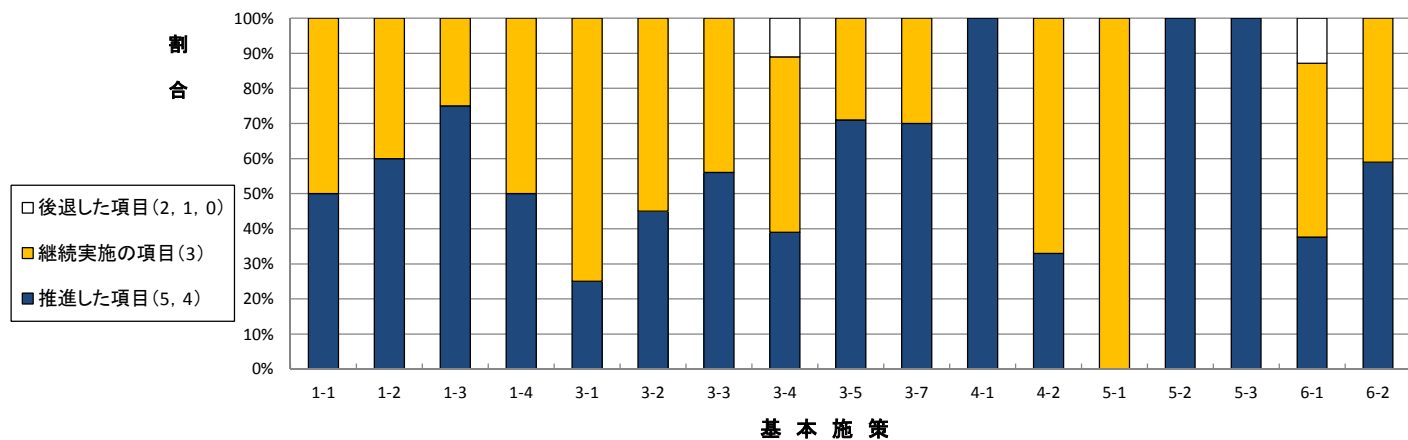
【評価点数基準】

- 5: 大いに前進
- 4: 少し前進
- 3: 以前と同じように継続実施
- 2: 少し後退
- 1: 大いに後退
- 0: 未実施、廃止（他の事業への移行を含む）

基本目標の進捗グラフ



基本施策の進捗グラフ



【後期計画の検証・総括】

本市の次世代育成支援対策推進行動計画＜後期＞においては5つの基本目標、17の基本施策を掲げ、再掲事業を含む373の具体的な事業の実施により子育て支援施策の充実を図ってきた。  
基本施策ごとに0～5段階で5年間の総括評価を行った結果、平均点で見ると17施策のうち11施策で7割(3.5点)を上回る結果となったこととあわせ、平成25年に実施した中間総括評価と比較しても、すべての基本目標において平均点に伸びが見られることから、子育て支援施策を幅広く着実に推進してきたと言える。

基本目標ごとの総括は以下のとおりである。

基本目標1

子育てセンターと保健センターが保健福祉センターに移転し、親子の交流の場や育児相談等の子育て支援が充実してきたことをはじめ、親子で集える多様な事業が展開できていることや、課題のあった子育てにかかる情報の周知についても、紙媒体だけではなく専用サイトの利用を開始する等の改善を図り、一定の成果をあげた。経済的支援も可能な範囲で拡大して実施されており、全体的に支援内容は充実してきた。今後もニーズの高いひろば事業等を中心に、地域とも連携した多様な子育て支援サービスを提供していく必要がある。

基本目標3

子どもの人権、有害環境対策において、中間総括評価時よりも推進した事業が多く見られるものの、地域における子どもたちの居場所の確保について、施設管理をしていく上で居場所としての提供が困難な施設もあり、他の基本目標と比較すると平均点が低いという結果となった。今後も引き続き地域での居場所づくりの推進を図り、子どもたちが健やかに成長できる環境を整える必要がある。

基本目標4

5年間を通して後退した事業はなく、順調に各事業を推進することができている。  
仕事と子育ての両立を促進できるよう、引き続き保育サービスの充実及び意識啓発を実施していくことに加え、今後も保護者が多様な選択肢の中から必要な子育て支援サービスを利用することができる環境の整備が必要である。

基本目標5

各事業とも推進している内容が多く、充実した結果となっている。今後も継続して関係団体と連携、協力しながら環境の整備を進めていくべきである。また、ハード面の環境の整備だけではなく、子ども自らが危険回避できるような危機管理能力の強化を目指すといったソフト面の環境整備についても、より一層充実させていく必要がある。

基本目標6

地域で支える仕組みづくりとして若者相談センター「アサガオ」での相談業務の開設をはじめ、市民、団体等と多様な地域ネットワーク化が推進されてきた。困難を抱える子ども・若者が、相談できる窓口が設置されたことは大きな前進であると評価できる。さらに、仲間同士の支え合いの支援について具体的な事業実施に向けた取り組みを進めながら、今後は子ども・若者の社会参加と居場所の確保及び時代と共に変化する多様なニーズに対応していけるよう、地域との連携の下、支援体制を整えていく必要がある。

以上のように、推進を図ることができた施策が多くある一方で、子どもの居場所づくりや子ども・若者の社会参加の機会の確保等、課題が残った施策もある。また、保育サービス等の推進においては、当初の目標以上の保育定員を確保し推進を図ることができたが、現在も保育所へ入所待ちの児童が多く、市民のニーズの現状に対応しきれていない側面もある。  
今後の子育て支援については、これらの課題解決に向けた取組とあわせて、市民のニーズや国の動向を注視しながら、更なる展開を図っていくことが望まれる。